

No. 1535

# 初の女性党首誕生

— 日本社会党 —

社会党員 8 万 6 千人による委員長選挙の開票集計が 9 月 6 日東京・三宅坂の党本部で行われました。

土井たか子副委員長と上田哲元教宣局長との争いも地元・兵庫で 95% の得票率を上げた土井候補が全国的に得票を占め上田候補を大差で破り当選。日本の大政党では初の女性党首が誕生しました。

選管本部長から委員長室で当選証書の授与をうけて緊張もとけてニコリ。

9 月 8 日東京・神田にある教育会館で臨時党大会が開かれ石橋委員長の退任あいさつのあと女性議員 5 人を含む新執行部が紹介されました。

土井新委員長は『社会党は新しい時代を画そうとその第一歩を踏み出した。「動かざる初心、たしかな目と耳、やわらかなステップ」をモットーに全力をつくします。』とあいさつ。

土井新体制が社会党再生を初め日本の政界に新風を吹きこめるか注目されます。

# 好評！ 温泉駅

— 上 諏 訪 —

「一駅一名物」を各駅につくろうと国鉄商法も盛んですが、全国有数の温泉地にある上諏訪駅でのアイデアが駅のホームの露天風呂。

今迄も温泉洗面所のある駅として有名だったのを、より一段とデラックスな設備にしたもの。

男女それぞれ 6 人ずつ入れる浴場は無料とあって 8 月 8 日オープン以来連日 200 人の大入り。

朝 6 時から夜 8 時までの切れ目がないとか。

国鉄の利用者を始め地元の人も入場券を買っての入浴や見物で入場券も毎日 100 枚増の人気。

記念の石けんセットも売り切れで追加注文も間に合わないと売店もうれしい悲鳴。

この国鉄商法、地元温泉街や観光客にも好評のようです。